

サワディー佐賀 2021 年度活動計画案

<継続事業>

【交流事業】

目的：佐賀の方々にタイ文化を知ってもらうとともに、講師として在住タイ人が務めることで、多文化共生社会づくりに貢献する。

内容：タイ映画イベント、ホストタウンイベント

【タイフェスティバル（佐賀県主催）への協力】

目的：タイ文化を多くの方に知ってもらう機会を提供する。

日時：2021 年 10 月

場所：こころざしの森

内容：料理・文化ブースなどの展示（予定）

【祐徳稲荷神社タイ語通訳ボランティア派遣事業】

目的：タイ人観光客の増加する祐徳稲荷神社にタイ語通訳ボランティアを派遣し、観光客のおもてなしを実施する。

場所：祐徳稲荷神社（鹿島市）

日程：コロナ回復への期待を込めて、2021 年 10 月以降復活を見込んで予算計上。

【Trip to Saga タイ観光情報発信委託事業】

目的：タイ人観光客にとって必要な佐賀県内の観光情報を発信し、観光客誘致へ寄与する。

連携企業：グローバルプロモーション（静岡県）

内容：佐賀県観光連盟運営のタイ語佐賀観光情報サイト「Trip to Saga」へ記事を投稿する。

2021 年度もコロナ禍で、身近な場所を紹介する。取材執筆 1 回当たり交通費 3000 円を支給。

また、おすすめコースを紹介するタイ語 HP も整備したい。

【ホストタウンおもてなし事業】

目的：佐賀県はタイのホストタウンであり、パラリンピック・アーチェリーチームの事前キャンプは 8 月に来佐予定。オンラインイベントの通訳や出前講座、横断幕制作、メッセージ動画撮影、おもてなし料理メニュー開発などを実施。

連携団体：佐賀県スポーツ課、国際課、佐賀市役所

【救援 Thai !】

目的：2019 年 8 月には、佐賀を豪雨被害が襲った。外国人への災害情報の伝達や避難所での宗教上の配慮など、課題が多い。

連携団体：佐賀災害支援プラットフォーム SPF、タイ福岡総領事館

内容：万一、佐賀県内（及び隣県）で災害が起きた際には、タイ福岡総領事館と連携して県内タイ人の安否確認に努めるほか、タイ語での災害情報の発信を行う。また、避難所への炊き出し（料理の提供）を行う。

<新規事業案>

【タイキャンプ事業】

目的：料理教室などが難しい中、オープンエアーでタイ料理を楽しむイベントを開催する。

時期：秋口（涼しい時期に一度試してみる）

【サワディー佐賀 2020 年度予算案】

サワディー佐賀 2021 年度予算案		
<収入>		
佐賀県国際交流協会多文化助成金	¥100,000	コミュニティ通訳育成事業
ホストタウン委託関係	¥100,000	研修講師、横断幕制作
タイキャンプ参加費	¥50,000	
Trip to Saga 謝金	¥200,000	
タイフェスティバル謝金	¥300,000	
タイフェスティバル売上	¥150,000	
前年度繰越金	¥1,093,072	
計	¥1,993,072	
<支出>		
祐徳稲荷神社ボランティア	¥40,000	交通費 3000 円+食費 5000 円×5 回
ホストタウンおもてなし事業	¥50,000	食費等、交通費等
システム利用料	¥79,400	会計ソフト+データベース
コミュニティ通訳育成事業	¥160,000	
翻訳・通訳事業	¥100,000	ワクチン接種等
Trip to Saga 事業	¥150,000	1 回 3000 円
タイキャンプ事業	¥50,000	
タイフェスティバル	¥150,000	参加者交通費+食材費
事務局管理費	¥398,614	収入の 20%、印刷費、保険代、会議費等
次年度繰り越し	¥815,058	
計	¥1,993,072	